

2022年2月8日

各 位

上場会社名	東洋建設株式会社
代表者	代表取締役社長 武澤 恭司 (コード番号 1890 東証第一部)
問合せ先責任者	執行役員経営管理本部総務部長 佐藤 護
T E L	03-6361-5450

連結子会社間の吸収合併及び商号変更に関するお知らせ

当社は、2022年1月27日開催の取締役会において、当社の連結子会社である東建サービス株式会社（以下、「東建サービス」といいます。）、とうけん不動産株式会社（以下、「とうけん不動産」といいます。）及び東建テクノ株式会社（以下、「東建テクノ」といいます。）を、東建サービスを存続会社として同年4月1日付で合併すること（以下、「本合併」といいます。）を決議し、同年2月2日付で合併契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、当社は本日開催の取締役会において、存続会社である東建サービスの定款変更について決議し、商号をテクオス株式会社に変更することといたしましたので、合わせてお知らせいたします。

なお、本合併は当社連結子会社間の合併であるため、開示事項・内容を一部省略しております。

記

1. 合併の目的

本合併により、新会社であるテクオス株式会社は、当社グループにおけるストックビジネスの中核会社となり、今後の発展を目指すものであります。さらに、当社建築事業の強化戦略である ReReC® (Renewal・Renovation・Conversion) との親和性も高く、当社との協働によるシナジーも期待できるものであります。

なお、商号のテクオスは、事業を通じて人と環境に優しい社会を支える存在でありたいとの思いから、Ioyo ECO Support の頭文字から取ったものです。

2. 合併の要旨

(1) 合併の日程

2022年1月27日	合併契約承認取締役会
2022年2月2日	合併契約書締結
2022年4月1日	合併の予定日（効力発生日）

(2) 合併方式

東建サービスを存続会社、とうけん不動産及び東建テクノを消滅会社とする吸収合併方式といたします。

(3) 合併に係る割当ての内容

完全子会社との合併であるため、新株式の発行及び金銭等の交付は行いません。

(4) 合併に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

3. 合併当事会社の概要 (2021年3月31日現在)

	吸収合併存続会社	吸収合併消滅会社	吸収合併消滅会社
(1) 商号	東建サービス株式会社 (2022年4月1日付でテクオス株式会社へ商号変更予定)	とうけん不動産株式会社	東建テクノ株式会社
(2) 本店所在地	東京都千代田区神田三崎町二丁目20番4号	東京都港区新橋五丁目28番7号	兵庫県西宮市鳴尾浜一丁目25番1
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 野田正康	代表取締役社長 大川修一	代表取締役社長 甲斐久生
(4) 事業内容	建築事業・建物管理事業	不動産の売買、賃貸借、管理	建築事業・建物管理事業
(5) 資本金の額	48百万円	100百万円	30百万円
(6) 設立年月日	1988年4月1日	1966年12月23日	1986年7月1日
(7) 発行済株式数	720株	200,000株	600株
(8) 事業年度の末日	3月31日	3月31日	3月31日
(9) 大株主及び比率 (2022年2月8日現在)	当社 100%	当社 100%	当社 100%
(10) 直前会計年度の財政状態及び経営成績			
決算期	2021年3月期	2021年3月期	2021年3月期
純資産額	319百万円	297百万円	214百万円
1株当たり純資産額	443,855.30円	1,485.51円	358,250.03円
売上高	1,151百万円	106百万円	276百万円
営業利益	▲13百万円	26百万円	3百万円
経常利益	▲5百万円	17百万円	11百万円
当期純利益	▲2百万円	10百万円	10百万円
1株当たり当期純利益	▲3,514.73円	54.32円	16,727.06円

4. 合併後の状況

	吸収合併存続会社
(1) 商号	テクオス株式会社
(2) 本店所在地	東京都千代田区神田三崎町二丁目20番4号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 大川修一
(4) 事業内容	建物管理及び営繕工事
(5) 資本金の額	48百万円
(6) 事業年度の末日	3月31日
(7) 大株主及び比率	当社 100%

5. 今後の見通し

本合併は当社連結子会社間の合併であるため、当社の連結業績に与える影響は軽微であります。

以 上